

別紙3

## 一者応札・応募等事案フォローアップ票

法 人 名	国立研究開発法人 国立がん研究センター	
案 件 番 号	30	
入 札 及 び 契 約 方 式	一般競争入札	
契 約 の 件 名 及 び 数 量	小動物用 Nano SPECT/CT 装置 年間保守	
契 約 締 結 日	平成30年 6月29日	
契 約 の 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称 等	株式会社MMコーポレーション	
入 札 経 緯 及 び 結 果	平成30年 6月11日公告 平成30年 6月25日入札書等締切 平成30年 6月26日開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	無
②業務等準備期間の十分な確保	×	無
③公告期間の見直し	○	開庁日で11日間の公告期間を確保したが、次回は20日程度を設定する。
④公告周知方法の改善	○	ホームページへの掲載及び院内掲示を行った。
⑤電子入札システムの導入	×	無
⑥業者等からの聴き取り	○	資料を受領したが参加資格を満たせず参加できなかった業者が1社あった。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
公告期間がおよび準備期間が短く新規参入が難しかったと思われるので十分な余裕をもったスケジュールを確保していく。		
契約監視委員会のコメント		
センターによる改善の取り組み内容の結果を注視する。 (法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
契約案件一覧により調達スケジュールを管理し、余裕をもって契約手続きが行えるよう、計画的な執行管理に留意する。また、従前は参加していなかったより多くの業者への声かけや、仕様を見直すことで参入できる業者が増やせないか等、所管部署と協力して積極的に声かけを行い、競争性を高めていく。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小野 高史(監事)、増田 正志(監事)、長崎 武彦(公認会計士)、加藤 一郎(弁護士)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。